

日本技術士会北陸本部石川県支部設立大会

1. はじめに

日本技術士会北陸本部石川県支部設立大会が令和5年8月5日(土)KKRホテル金沢で開催された。

石川県支部は、石川県における技術士制度の普及・啓発、技術士の資質向上、技術系人材の育成、防災・減災技術の普及・促進等を目指し、その活動を積極的に推進することにより、技術士相互の連携・交流と技術研さんを図り、社会に情報発信し貢献していくことを目的に、令和5年7月1日の第1回役員会・委員会合同会議を経て、役員・委員・アドバイザーの全31名により発足した。

2. 設立大会の概要

設立大会として、設立大会・記念講演会・設立祝賀会が行われた。参加者は約75名であった。

表-1 石川県支部設立大会の概要

- | |
|------------------------------------|
| (1) 設立大会 |
| 役員等紹介、活動方針・事業計画・収支予算 |
| (2) 記念講演会 |
| 山崎光悦氏(福島国際研究教育機構理事長・復興庁参与で前金沢大学学長) |
| 「日本のモノづくり産業の復活を目指し技術士会に期待すること」 |
| (3) 設立祝賀会 |
| 開会、来賓祝辞、来賓紹介、乾杯、中締め、閉会 |

(1) 設立大会

設立大会では、屋敷弘支部長の開会挨拶の後、屋敷支部長を議長に議事を開始した。まず、議事録署名人に伊藤清春氏と津田誠氏を指名し、その後、事務局の埦正浩副支部長より、役員については今年度の石川県支部幹事の選挙で信任され、6/30の年次大会で承認されていることの報告と支部役員及び各委員会委員が紹介された。引き続き、今年度の事業計画及び収支予算案が審議され、満場一致で承認された。一顧稔副支部長の閉会挨拶をもって、無事大会は閉会した。



設立大会の様子

(2) 記念講演会

記念講演会では、屋敷支部長開会挨拶、山崎光悦氏のプロフィール紹介の後、記念講演が行われた。

講演では、日本経済の衰退と国際競争力が低下する中で、日本のモノづくり力の長期低落原因が日本のイノベーション力弱体化にあることを示し、日本のイノベーション力復活のシナリオ、さらには日本のモノづくり力復活の方策を提言された。その中で金沢大学の改革実績と福島国際研究教育機構の取組を例に挙げ、地方創生と研究力強化について詳細に解説された。最後に、モノづくり日本の再生に向けた日本技術士会への期待として、本来業務の推進(制度の普及・啓発、技術士の研鑽・支援、科学技術の振興)、人材育成への貢献、科学技術の振興を先導(自ら研究・技術開発を推進、研究開発成果の実証と社会実装)の3つを述べ、講演を締めくくった。

モノづくり日本の再生に向けて日本技術士会への期待！

- ✓ **本来業務の推進！**
 - ・技術士制度の普及・啓発
 - ・技術士の研鑽・支援
 - ・科学技術の振興
- ✓ **人材育成への貢献！**
 - ・技術者・社会人のリスキリング教育
 - ・中高生、若者のモノづくり教育への参画・主導
- ✓ **科学技術の振興を先導！**
 - ・自ら研究・技術開発を推進、研究開発成果の実証・社会実装...
 - ・研究技術開発成果を基に企業、技術シーズの普及活動...
 - ・オープンイノベーションの推進、VCの導入、ベンチャー育成...





山崎光悦氏の講演

(3) 祝賀会

祝賀会では、屋敷支部長の開会挨拶の後、来賓の北陸農政局農政振興部 細井和夫部長(川合規史局長の代理)、石川県土木部 鈴見裕司部長、日本技術士会 黒崎靖介会長、日本技術士会北陸本部 中山輝也名誉本部長から祝辞を賜わり、その他の来賓の紹介ならびに祝電の披露が行われた。国土交通省北陸地方整備局金沢河川国道事務所 桑島正樹所長の乾杯で開宴した。石川県支部設立祝賀会は盛会のうちに日本技術士会北陸本部 平野吉彦本部長の中締め、一顧副支部長の閉会挨拶で散会となった。



設立祝賀会の様子

(石川 大原寅光)